



誓いのことば

新成人代表 伊藤 一成さん

本日は、私たちのために、このような盛大な成人式を催していただきまして、誠にありがとうございます。

また、佐藤町長はじめ、ご来賓の皆様からお祝いと激励のお言葉をいただき、ご出席いただいた皆様に感謝申し上げます。

私たちが二十歳を迎え、すでに職業に従事している人や学業に励んでいる人など立場は様々ですが、一人ひとりが自分の行動に責任を持ち、社会の一員として日々精進してまいる所存です。

さて、昨年2019年は、天皇の生前退位が行われ、新元号「令和」が始まりました。

令和を手話で表現すると「つぼみが開いて花が咲くように、指先をゆっくり開き手を前に押し出す」動作になります。これには、春先につぼみが開いて花が咲き、前に押し出す動きに、未来へ進んでゆくという意味があります。このように、私たちは未来に向かって進み、個々の夢や目標を叶えていけるような自己実現の力を持った人間になりたいです。

そして、今年2020年には、東京オリンピックが開催されます。出場される選手は、目標に向かって努力を重ね、それを実現するために全力で競い合う姿に、多くの感動がうまれることでしょう。また、オリンピック開催には多くの人々の支えが存在していることを忘れてはいけません。

今日、私たちがこうして集い、成人式を迎えられる事は、私たちを支えてくださった両親や家族、これまで導いてくださった先生方、そして地域の方々、共に歩んだ仲間たちのおかげです。この感謝の気持ちを忘れず、成人としての決意を胸に、力強く・優しく・たくましく生きていくことを誓って、新成人代表誓いのことばとさせていただきます。

